

学会便り 第128回春期大会報告

第28回「若手の会」および「若手育成のための合同会合」報告 Meeting report on “the 28th Youth meeting” and “Associated meeting for youth development”

安藤 誠*
Makoto ANDO*

1. 若手の会 第28回会合

東北大学青葉山キャンパスで開催された第128回春期大会の2日目の昼食時間（2015年5月17日、12:10～13:00）に、若手の会第28回会合を開催しました。参加人数は学生、社会人を合わせて37名（学生14名）でした。

まず、軽金属学会や鉄鋼協会、溶接学会の若手の会と連携して今年6月に開催を企画している「若手研究者・技術者講演会～金属材料加工シンポジウム～」についての概略説明と参加を募りました。その後、世話人でもある群馬大学の西田進一先生、および日本軽金属(株)の清水裕太さんよりご講演をいただきました。

西田先生からは、イギリスへの留学体験談をお話いただきました。短期の留学とあって、テーマは日本特有の「おじぎ」の動作解析に関する研究と、一風変わったものでした。一見学術的な考察は難しいように感じるテーマですが、突き詰めていくと非常に奥が深く、興味深いものでした。テーマ探索をしている若手研究者の方々にとって、大変参考になったと思います。

清水さんからは、学生時代から現在に至る研究内容の概要や、会社における事業の取り組み方、趣味のことなどをお話いただきました。部署間をまたぐ「横申」の組織運営方法や、全社の運動会の話など、とても雰囲気の良い会社であることがうかがえて、学生さんにとっても大変興味深かったかと思えます。また、ガーデニングなど趣味の話も印象的でした。

以上のように、お二方よりとても楽しいご講演をいただき、活発な質疑応答があり、また食事の席での話題にもなり、若手同士の親睦を深めることができました。

最後に、会場や昼食の準備にご尽力いただきました第128回春期大会実行委員の皆様、特に東北大学の方々にこの場を借り厚く御礼を申し上げます。今回は大変雰囲気の良い場所

をご提供いただき、講演会というよりは、和気藹々とした食事会という雰囲気の会合とすることができました。今後も若手の皆さんがより親睦を深められるよう、会場の設営や会合の進行に関して、より一層工夫を重ねていく所存です。

2. 若手育成のための合同会合

5月15日の夕方から仙台駅周辺で、若手育成のための合同会合を開催しました。参加人数は学生、社会人を合わせて16名（学生4名）でした。学生さんからは研究生生活やサークル活動の話、大学職員や企業の方からは仕事や家庭の話と、お互いに新鮮な話題で盛り上がりました。

以上のように、若手の会では学生のみならず、若手研究者の横のつながりを深める場を提供しております。なお、今回の会合から、千葉工業大学の寺田大将先生が、世話人としての仕事に加わりました。新体制にて、若手の会を一層盛り上げていきたいと考えております。今後とも皆様のご参加をお待ちしております。

若手の会世話人 群馬大学 西田進一
千葉工業大学 寺田大将
三菱アルミニウム(株) 吉野路英
(株)UACJ 安藤 誠（文責）

追記：若手の会の活動内容に対してのご意見、ご要望などございましたら、下記若手の会メールアドレスまでメールをお送り下さい。どんなことでも構いません。皆様の声をお待ちしております。

若手の会メールアドレス：keikinwakate@gmail.com

